Gartner
Peer Insights™
★★★★★

データシート

SonicWall TZシリーズ（Gen 8）

中小企業や拠点に対応する
有効性の高い次世代ファイアウォールを採用した
統合SD-Branchプラットフォーム

SonicWall TZシリーズは、中小規模の組織や、SD-Branch拠点を持つ分散型企業向けに設計されています。最新シリーズは、低TCOでクラス最高のパフォーマンスを提供します。

これらのNGFWは、自動化されたリアルタイム侵害検出・防止のニーズを満たすデスクトップ型のソリューションを提供することで、Web暗号化、接続するデバイスおよび高速モビリティの増加傾向に対応しています。

TZシリーズの仕様プレビュー。 完全なシステム仕様はこちら »

脅威防御の最大スループット	最大接続数	ポート
最大3 Gbps	最大150万	最大8 x 1GbE、2 x 10/5/2.5G SFP+

ハイライト

- デスクトップ型最大10/5/2.5/1 GbEインターフェイス
- SD-Branch対応
- Secure SD-WAN機能
- SonicExpressアプリのオンボーディング
- ゼロタッチ導入
- SonicWall統合管理に対応
- Network Security Manager（NSM）を介した集中型のシンプル化された管理
- SonicWallスイッチ、SonicWaveアクセスポイント、Capture Client統合
- 内蔵および拡張可能ストレージ
- 冗長電源
- DNSセキュリティ
- レピュテーションベースのコンテンツフィルタリングサービス（CFS 5.0）
- Wi-Fi 6ファイアウォールの管理
- Aruba ClearPassによるネットワークアクセス制御の統合
- 高いポート密度
- セルラーフェイルオーバー
- TLS 1.3対応
- 画期的なパフォーマンス
- 豊富な接続数
- 高速DPI
- 低い総所有コスト（TCO）
- Cloud Secure Edge Connectorのサポート

2024年11月1日以降に販売および登録されたファイアウォールのみ。

sonicwall.com

SONICWALL®

Gen 8 TZシリーズは、拡張性が高く、最大10ポートという高いポート密度を実現しています。内蔵ストレージのほかにも最大512GBまで拡張可能なストレージを備えており、ロギング、レポート作成、キャッシュ、ファームウェアバックアップなど各種機能に対応します。一部のモデルでは、オプションの第2電源を使用することで、故障発生時にさらに冗長性を確保できます。

Gen 8 TZシリーズの導入は、ゼロタッチ導入によってこれまで以上に簡単になり、最小限のITサポートでこれらのデバイスを複数の場所で同時に展開できます。次世代ハードウェアをベースにファイアウォール、スイッチングおよびワイヤレス機能が統合されているだけでなく、SonicWallスイッチとSonicWaveアクセスポイントのシングルペインオブグラス（単一画面）管理を提供しています。これによりCapture Clientと緊密に統合し、エンドポイントセキュリティがシームレスに確保されます。

SonicOSとセキュリティサービス

TZ NGFWの中心はSonicOSアーキテクチャです。Gen 8 TZシリーズは、SonicOS 8オペレーティングシステムを搭載しており、新しいモダンな外観のUX/UI、高度なセキュリティ、ネットワーキング、管理機能などを豊富に備えています。Gen 8 TZは、統合されたSD-WAN、TLS 1.3サポート、リアルタイムの可視化、高速仮想プライベートネットワーク（VPN）など、堅牢なセキュリティ機能を備えています。

未知の脅威は、SonicWallのクラウドベースのマルチエンジンサンドボックスであるCapture ATP（Advanced Threat Protection）に送信され、分析されます。そのCapture ATPを強化するのが、特許取得済みのReal-Time Deep Memory Inspection（RTDMI™）技術です。Capture ATPのエンジンの1つであるRTDMIは、メモリ内を直接検査してマルウェアおよびゼロデイ攻撃の脅威を検出し、ブロックします。

TZシリーズのファイアウォールは、Reassembly-Free Deep Packet Inspection（RFDPI）、アンチウイルス、アンチスパイウェア保護、侵入防止システム、アプリケーションインテリジェンスと制御、コンテンツフィルタリングサービス、DPI-SSLなどのセキュリティサービスに加え、Capture ATPとRTDMI技術を活用することにより、マルウェア、ランサムウェア、その他の高度な脅威をゲートウェイで阻止します。

ユーザーは、プライベートアプリケーションへの安全なアクセスを提供するための集中型の管理しやすいオプションを提供する新しいCloud SecureEdge Connectorの統合を活用できます。このアプローチによって、場所やエンドポイントの種類を問わず、特定のアプリケーションへのアクセスを許可する前にユーザーやデバイスの信頼性が繰り返し検証されます。

詳細は、Gen 8：アーキテクチャとセキュリティのデータシートをご覧ください。

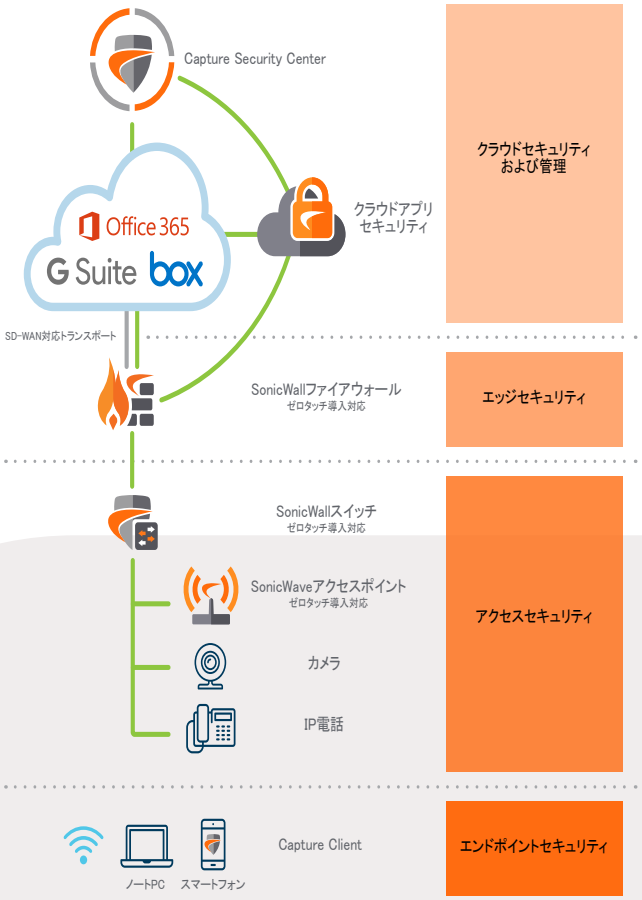
導入

中小企業

- ファイアウォール、スイッチングおよびワイヤレス機能を備えた統合型ゲートウェイセキュリティ・ソリューションにより、スペースとコストを節約
- SonicExpressアプリとゼロタッチ導入を使用した簡単なオンボーディング、ならびに単一画面からの簡単な管理により複雑さを軽減し、IT担当者に頼らずに事業を運営可能
- セルラーコネクティビティへのフェイルオーバーにより事業継続性を実現
- VPN、IPS、CFS、AVなどの機能を備えた包括的なセキュリティソリューションでネットワークを攻撃から保護
- トラフィックセグメンテーションとアクセスポリシーで不正アクセスをブロックし、従業員の生産性を向上

SD-Branch拠点を持つ分散型企業

- SD-Branchで次世代の拠点接続を実現することにより、顧客体験を向上し、ビジネスニーズの変化に対応
- 変化するネットワークやセキュリティランドスケープの将来を見越して対応するために、マルチギガビットや高度なセキュリティ機能を備えた次世代アプライアンスに投資し、事業の成長を促進
- 高度なセキュリティ機能でネットワークを最先端のサイバー攻撃から保護し、TLS 1.3などのプロトコルを使用して復号化されたトラフィックの脅威を自動的にブロック
- SonicWaveアクセスポイント、SonicWallスイッチ、Capture Clientのシームレスな統合により、エンドツーエンドネットワークセキュリティを活用
- 簡単なVPN接続を介して店舗から本社へ通信できるシームレスな通信を確保することにより、IT管理者はハブアンドスポーク型のネットワークを構成して、すべての拠点間で安全にデータをやり取り可能
- Gen 8 TZのハードウェアとソフトウェアの強化、さらにSD-WAN技術などの機能を活用して、ビジネスの効率化、パフォーマンスの向上、コスト削減を実現
- SonicExpressアプリとゼロタッチ導入により、迅速かつ簡単に拡張可能
- セルラーコネクティビティへのフェイルオーバーにより事業継続性を確保
- セキュリティ機能でコンプライアンスを維持し、内蔵および拡張可能なストレージを活用して監査目的のログを保存

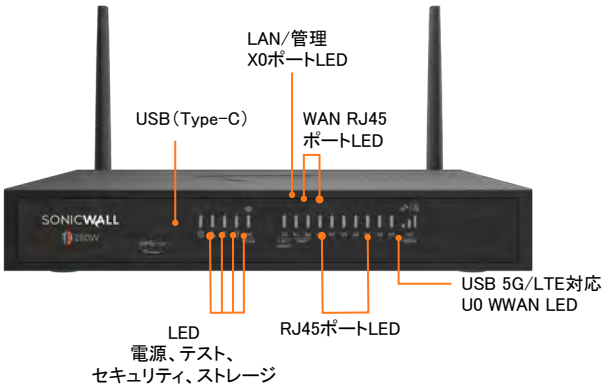


SONICWALL

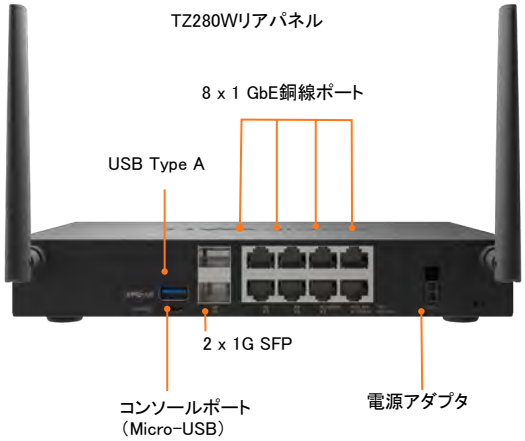
SonicWall TZ280W

TZ280Wは、ホームオフィス、スモールオフィス、リーンオフィス向けに設計されており、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ280Wフロントパネル



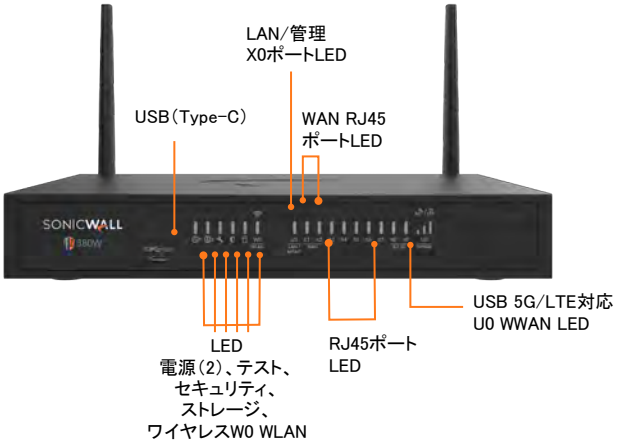
TZ280Wリアパネル



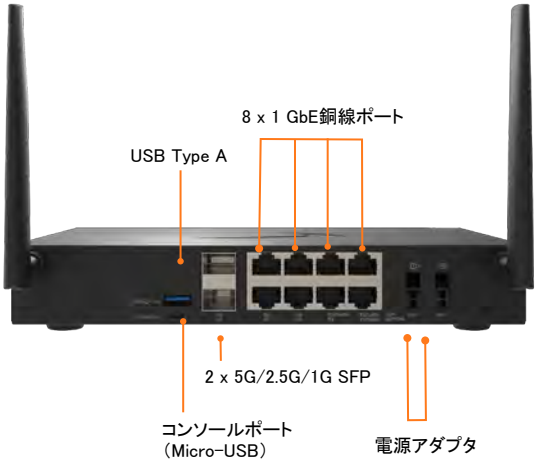
SonicWall TZ380W

TZ380Wは、小規模な組織やリーンオフィス向けに設計されており、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ380Wフロントパネル



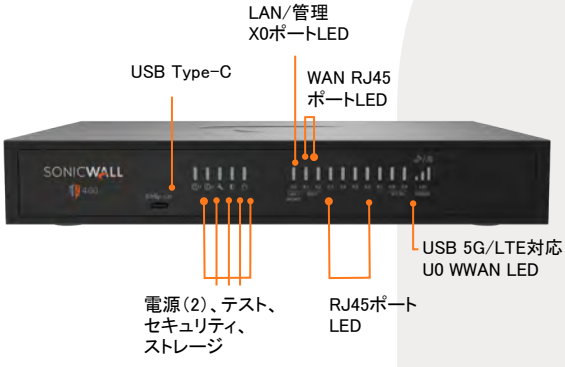
TZ380Wリアパネル



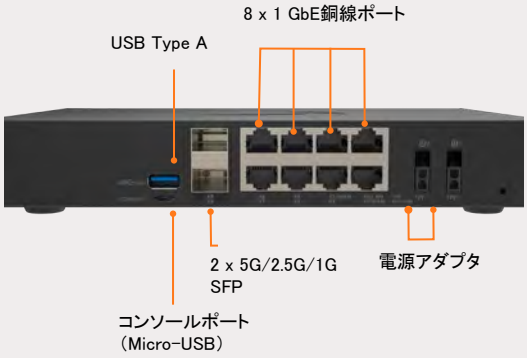
SonicWall TZ480

TZ480は、小規模な組織やSD-Branch拠点を持つ分散型企業向けに設計されており、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ480フロントパネル



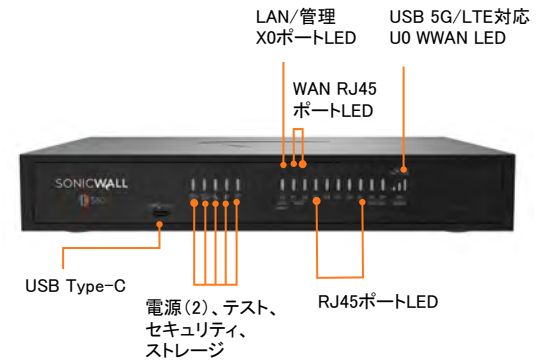
TZ480リアパネル



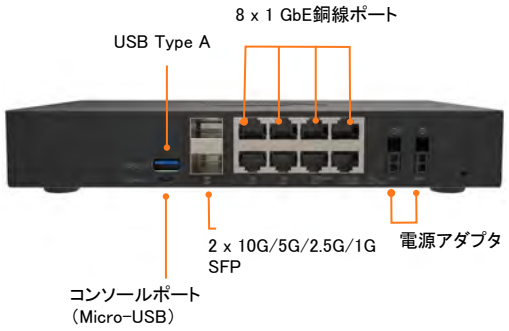
SonicWall TZ580

TZ580は、中小企業やSD-Branch拠点を持つ分散型企業向けに設計されており、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ580フロントパネル



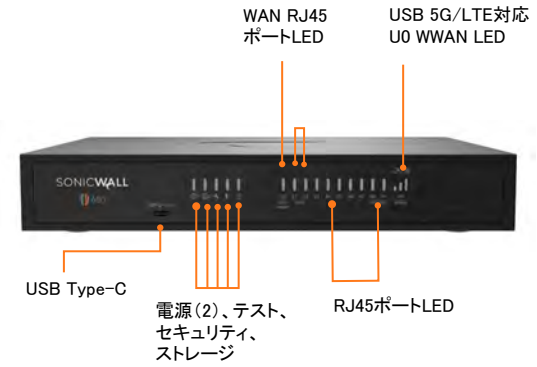
TZ580リアパネル



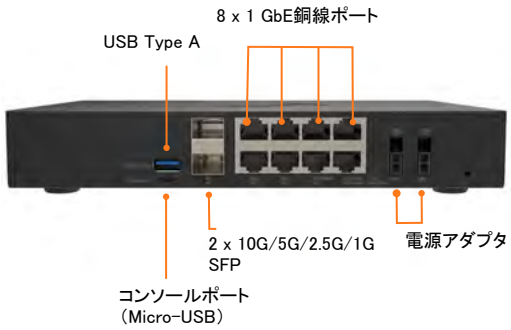
SonicWall TZ680

TZ680は、中規模な組織やSD-Branch拠点を持つ分散型企業向けに設計されており、業界で認められたセキュリティとクラス最高のコストパフォーマンスを提供します。

TZ680フロントパネル



TZ680リアパネル



SonicWall TZシリーズ（Gen 8）の仕様

ファイアウォール全般	TZ280W	TZ380W	TZ480	TZ580	TZ680
オペレーティングシステム	SonicOS 8				
インターフェイス	8 x 1GbE Cu、2 x 1G SFP、1 x コンソール（Micro-USB）、1 x USB（Type-C）	8 x 1GbE Cu、2 x 5G/2.5G/1G SFP、1 x コンソール（Micro-USB）、1 x USB（Type-C）	8 x 1GbE Cu、2 x 5G/2.5G/1G SFP、1 x コンソール（Micro-USB）、1 x USB（Type-C）	8 x 1GbE Cu、2 x 10G/5G/2.5G/1G SFP、1 x コンソール（Micro-USB）、1 x USB（Type-C）	8 x 1GbE Cu、2 x 10G/5G/2.5G/1G SFP、1 x コンソール（Micro-USB）、1 x USB（Type-C）
ワイヤレスサポート	2x2 802.11ax（TZ280W）	2x2 802.11ax（TZ380W）	該当なし	該当なし	該当なし
ストレージ/（拡張）	N/A	（オプション：最大512 Gb）	（オプション：最大512 Gb）	（オプション：最大512 Gb）	（オプション：最大512 Gb）
集中管理	Network Security Manager（NSM）3.0以降、CLI、SSH、Web UI、REST API				
論理VLANおよびトンネルインターフェイス（最大）	64	128	128	256	256
SAMLシングルサインオン（SSO）のユーザー数[1]	1000	1000	2500	2500	2500
サポート対象のアクセスポイント数（最大）	16	16	32	32	32
ファイアウォール/VPNパフォーマンス					
ファイアウォールインスペクションのスループット[2]	2.5 Gbps	3.5 Gbps	4 Gbps	4.5 Gbps	5 Gbps
脅威防御のスループット[3]	1 Gbps	1.5 Gbps	2 Gbps	2.2 Gbps	2.5 Gbps
アプリケーションインスペクションのスループット[3]	1.5 Gbps	2.0 Gbps	2.2 Gbps	2.5 Gbps	3 Gbps
IPSのスループット[3]	1.5 Gbps	2.0 Gbps	2.2 Gbps	2.5 Gbps	3 Gbps
アンチマルウェアインスペクションのスループット[3]	1 Gbps	2.0 Gbps	2.1 Gbps	2.3 Gbps	2.5 Gbps
TLS/SSLインスペクションと復号化のスループット[3]	430 Mbps	600 Mbps	650 Mbps	750 Mbps	800 Mbps
IPsec VPNのスループット[4]	1.2 Gbps	1.6 Gbps	2 Gbps	2.2 Gbps	2.5 Gbps
接続数/秒	12,000	15,000	18,000	20,000	26,000
最大接続数（SPI）	1,000,000	1,100,000	1,200,000	1,400,000	1,600,000
最大接続数（DPI）	200,000	250,000	350,000	500,000	600,000
最大接続数（TLS）	35,000	40,000	50,000	60,000	75,000
VPNおよびZTNA					
サイト間VPNトンネル数	200	200	200	250	250
IPSec VPNクライアント数（最大）	5（200）	5（200）	5（200）	10（500）	10（500）
SSL VPNライセンス数（最大）	1（50）	2（100）	2（150）	2（200）	2（250）
暗号化/認証	AES（128、192、256ビット）/MD5、SHA-256、SHA-384、Suite B暗号化				
キー交換	Diffie Hellmanグループ1、2、5、14v				
ルートベースVPN	RIP、OSPF、BGP				
証明書のサポート	Verisign、Thawte、Cybertrust、RSA Keon、Entrust、SonicWall-to-SonicWall VPN用のMicrosoft CA、SCEP				
VPN機能	Dead Peer Detection、DHCP Over VPN、IPSec NATトラバーサル、冗長VPNゲートウェイ、ルートベースVPN				
サポート対象のGlobal VPNクライアントプラットフォーム	Microsoft® Windows 10およびWindows 11				
NetExtender	Microsoft® Windows 10およびWindows 11、Linux				
Mobile Connect	Apple® iOS、Mac OS X、Google® Android™ Chrome OS, Windows				
Cloud Secure EdgeによるSonicWall Private Access[5]	3 & Freeロイヤルティプログラムの対象				
セキュリティサービス					
ディープパケットインスペクションサービス	ゲートウェイアンチウィルス、アンチスパイウェア、侵入防止、TLS復号化				
コンテンツフィルタリングサービス（CFS）	レピュテーションベースのURLフィルタリング、HTTP URL、HTTPS IP、キーワードとコンテンツのスキャン、ファイルタイプ（ActiveX、Java、プライバシーのCookieなど）に基づく包括的なフィルタリング				
Comprehensive Anti-Spam Service	あり	あり	あり	あり	あり
アプリケーションの可視化	あり	あり	あり	あり	あり

SONICWALL®

アプリケーション制御	あり	あり	あり	あり	あり
Capture Advanced Threat Protection（ATP）	あり	あり	あり	あり	あり
高度なDNSフィルタリング	あり	あり	あり	あり	あり
ネットワーク					
IPアドレスの割り当て	スタティック、（DHCP、PPPoE、L2TP、PPTPクライアント）、内部DHCPサーバー、DHCPリレー				
NATモード	1対1、1対多、多対1、多対多、フレキシブルNAT（重複IP）、PAT、トランスペアレントモード				
ルーティングプロトコル	BGP、OSPF、RIPv1/v2、スタティックルート、ポリシーベースのルーティング				
QoS	帯域幅の優先度、最大帯域幅、保証帯域幅、DSCPマーキング、802.1e（WMM）				
認証	LDAP（複数ドメイン）、XAUTH/RADIUS、TACACS+、SAML SSO[1]、Radiusアカウント管理NTLM、内部ユーザーデータベース、2FA、Terminal Services、Citrix、Common Access Card（CAC）				
ローカルユーザーデータベース	150	250	250	250	250
VoIP	フルH3230v1.5 SIP				
準拠標準	TCP/IP、UDP、ICMP、HTTP、HTTPS、IPSec、ISAKMP/IKE、SNMP、DHCP、PPPoE、L2TP、PPTP、RADIUS、IEEE 802.3				
認定標準	IPv6				
高可用性	ステートフル同期によるアクティブ/スタンバイ				
ハードウェア					
フォームファクタ	デスクトップ				
電源（W）	60	60	60	60	60
最大消費電力（W）	15.4	17.4	15.19	15.6	16.99
入力電圧	100～240 VAC、50～60 Hz	100～240 VAC、50～60 Hz	100～240 VAC、50～60 Hz	100～240 VAC、50～60 Hz	100～240 VAC、50～60 Hz
冗長電源	N/A	1（オプション）	1（オプション）	1（オプション）	1（オプション）
総発熱量（BTU）	52.4	59.33	42.43	56.74	57.93
寸法（単位：cm）	3.5 x 13 x 19 出荷時：7.2 x 22.8 x 23	3.5 x 13 x 19 出荷時：7.2 x 22.8 x 23	3.5 x 13 x 19 出荷時：7.2 x 22.8 x 23	3.5 x 13 x 19 出荷時：7.2 x 22.8 x 23	3.5 x 13 x 19 出荷時：7.2 x 22.8 x 23
重量	0.85 kg	0.85 kg	0.82 kg	0.97 kg	0.97 kg
WEEE重量	1.24 kg	1.24 kg	1.18 kg	1.42 kg	1.42 kg
出荷時の重量	1.47 kg	1.47 kg	1.41 kg	1.93 kg	1.93 kg
25°Cでの平均故障間隔（年）	27	24.9	52.8	30.7	29.9
環境（動作/保管）	0° C～+40° C/ -40° C～+70° C	0° C～+40° C/ -40° C～+70° C	0° C～+40° C/ -40° C～+70° C	0° C～+40° C/ -40° C～+70° C	0° C～+40° C/ -40° C～+70° C
湿度	5～95%（結露無きこと）	5～95%（結露無きこと）	5～95%（結露無きこと）	5～95%（結露無きこと）	5～95%（結露無きこと）
統合型ワイヤレス（TZ280WとTZ380Wのみ）					
準拠標準	802.11a/b/g/n/ac/ax、WPA、WPA2、WPA3、802.11i、EAP-PEAP、EAP-TTLS				
周波数帯	802.11a：5.180-5.825 GHz、802.11b/g：2.412-2.472 GHz、802.11n：2.412-2.472 GHz、5.180-5.825 GHz、802.11ac：5.180-5.825 GHz、802.11ax：5.180-5.825 GHz				
動作するチャネル	802.11a：米国およびカナダ12、欧州11、日本4、シンガポール4、台湾4。802.11b/g：米国およびカナダ1～11、欧州1～13、日本（14-802.11bのみ）。802.11n（2.4 GHz）：米国およびカナダ1～11、ヨーロッパ1～13、日本1～13。 802.11n（5 GHz）：米国およびカナダ36～48/149～165、ヨーロッパ36～48、日本36～48、スペイン36～48/52～64。 802.11ac：米国およびカナダ36～48/149～165、ヨーロッパ36～48、日本36～48、スペイン36～48/52～64				
送信出力電力	システム管理者が指定した規制区分に基づく				
送信電力制御	あり				

サポート対象データレート	802.11a：6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11b：1、2、5.5、11 Mbps/チャネル。802.11g：6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps/チャネル。802.11n：15、30、45、60、90、120、135、150、30、60、90、120、180、240、270、300 Mbps/チャネル。802.11ac：32.5、65、97.5、130、195、260、292.5、325、390、433.3、65、130、195、260、390、520、585、650、780、866.6 Mbps/チャネル。802.11ax：36.72、106、144、216、288、324、360、432、480、540、600、72、144、216、288、432、576、648、720、864、960、1201 Mbps/チャネル。				
対応変調方式	802.11a：直交周波数分割多重方式（OFDM）/64QAM。802.11b：直接スペクトラム拡散方式（DSSS）。802.11g：直交周波数分割多重方式（OFDM）/64QAM/直接スペクトラム拡散方式（DSSS）。802.11n：直交周波数分割多重方式（OFDM）/64QAM。802.11AC：直交周波数分割多重方式（OFDM）/256QAM。802.11ax：直交周波数分割多重方式アクセス（OFDMA）/1024QAM				
規制					
規制モデル番号	APL70-11E	APL72-121	APL72-120	APL72-120	APL72-120
主要な準拠規制	FCCクラスB、ICESクラスB、CE（EMC、LVD、RoHS）、UL、cUL、ULのMexico DGN、ANATEL、WEEE、REACH、SCIP、RCM、MIC Terminal、VCCIクラスB、KCC/MSIP、BSMI、MTCTE/TEC、CB				
主要な準拠規制（ワイヤレスモデル）	FCCクラスB、ICESクラスB、CE（EMC、LVD、RoHS）、UL、cUL、ULのMexico DGN、ANATEL、WEEE、REACH、SCIP、RCM、MIC Terminal、VCCIクラスB、KCC/MSIP、BSMI、NCC SRRC、MTCTE/TEC、CB	FCCクラスB、ICESクラスB、CE（EMC、LVD、RoHS）、UL、cUL、ULのMexico DGN、ANATEL、WEEE、REACH、SCIP、RCM、MIC Terminal、VCCIクラスB、KCC/MSIP、BSMI、NCC SRRC、MTCTE/TEC、CB	該当なし	該当なし	該当なし

1 SAMLシングルサインオンは、今後リリース予定のSonicOS 8.1で利用できます。

2 テスト方法：最大パフォーマンスはRFC 2544（ファイアウォール）に基づいています。実際のパフォーマンスはネットワークの状態と使用するサービスによって異なる場合があります。

3 脅威防御/ゲートウェイAV/アンチスパイウェア/IPSのスループットは、業界標準のKeysight HTTPパフォーマンステストツールを使用して測定しています。テストのスループットは、ゲートウェイAV、アンチスパイウェア、IPSおよびアプリケーションの制御を有効にして測定しています。

4 VPNのスループットは、RFC 2544に準拠したAESGMAC16-256暗号を使用したパケットサイズ1418バイトのUDPトラフィックにより測定されています。仕様、機能、使用の可否については、いずれも変更される場合があります。

5 3年契約のバンドルに付帯

パートナーが提供するサービス

SonicWallソリューションの計画、導入、最適化に関して支援をお求めですか？
SonicWallアドバンスド・サービス・パートナーは、お客様にワールドクラスの
専門的なサービスをご提供いたします。詳細はこちら：

www.sonicwall.com/PES

SONICWALL

SonicOS 8の機能概要

ファイアウォール

- ステートフルパケットインスペクション（SPI）
- Reassembly-Free Deep Packet Inspection（RFDPI）
- DDoS攻撃の防御（UDP/ICMP/SYNフラッド）
- IPv4/IPv6対応
- リモートアクセスのための生体認証
- DNSプロキシ
- APIのフルサポート
- SonicWallスイッチの統合
- SonicWall Wi-Fi 6 APの統合
- SD-WANの拡張性
- SD-WANのユーザビリティウィザード
- 接続の拡張性（SPI、DPI、TLS）

ダッシュボードの改良

- デバイス表示の改良
- 上位トラフィックとユーザー概要
- 脅威の分析情報
- 通知センター

TLS/SSL/SSHの復号化とインスペクション

- TLS 1.3（セキュリティを強化）
- TLS/SSL/SSH対応のディープパケットインスペクション
- オブジェクト、グループ、ホスト名の包含/除外
- SSL制御
- CFSによるDPI-SSLの強化
- ゾーンまたはルールごとのきめ細かなDPI-SSL制御

Capture Advanced Threat Protection[1]

- Real-Time Deep Memory Inspection（RTDMI）
- クラウドベースのマルチエンジン分析
- 仮想サンドボックス
- ハイパーバイザレベルの分析
- フルシステムエミュレーション
- 広範な種類のファイルの検査
- 自動および手動による送信
- リアルタイムの脅威インテリジェンスの更新[1]
- 正体が判明するまでブロック
- Capture Client[1]

侵入防止[1]

- シグネチャベースのスキャン
- Aruba ClearPassによるネットワークアクセス制御の統合
- シグネチャの自動更新
- 双方向インスペクション
- きめ細かなIPSルール機能
- GeoIPの適用
- 動的リストによるボットネットのフィルタリング
- 正規表現マッチング

アンチマルウェア[1]

- ストリームベースのマルウェアスキャン
- ゲートウェイアンチウイルス
- ゲートウェイアンチスパイウェア
- 双方向インスペクション
- ファイルサイズの制限なし
- クラウドのマルウェアデータベース

アプリケーションの識別[1]

- アプリケーション制御
- アプリケーションの帯域幅管理
- カスタムアプリケーションのシグネチャ作成
- データ漏洩防止
- NetFlow/IPFIXによるアプリケーションレポート機能
- 包括的なアプリケーションシグネチャのデータベース

トラフィックの可視化と分析

ユーザーアクティビティ

- アプリケーション/帯域幅/脅威の使用状況
- クラウドベースの分析

HTTP/HTTPS Webコンテンツフィルタリング[1]

- URLフィルタリング
- プロキシの回避
- キーワードによるブロック
- レピュテーションベースのコンテンツフィルタリングサービス（CFS 5.0）
- DNSフィルタリング
- ポリシーベースのフィルタリング（除外/包含）
- HTTPヘッダーの挿入
- 帯域幅管理CFS評価カテゴリ
- アプリケーション制御可能な統合ポリシーモデル
- コンテンツフィルタリングクライアント

VPNおよびZTNA

- セキュアSD-WAN
- VPNの自動プロビジョニング
- サイト間接続型IPSec VPN
- SSL VPNおよびIPSecクライアントリモートアクセス
- 冗長VPNゲートウェイ
- iOS、Mac OS X、Windows、Android用のMobile Connect
- ルートベースVPN（OSPF、RIP、BGP）
- Cloud Secure EdgeによるSecure Private Access

ネットワーク

- PortShield
- Path MTU Discovery
- 強化されたログ機能
- VLANトランキング
- ポートミラーリング（NSa 2650以上）
- レイヤ2のQoS
- ポートセキュリティ
- 動的ルーティング（RIP/OSPF/BGP）
- SonicWallワイヤレスコントローラー
- ポリシーベースのルーティング（ToS/メトリックおよびECMP）
- NAT
- DHCPサーバー
- 帯域幅の管理
- 状態同期によるA/P高可用性
- インバウンド/アウトバウンド負荷分散機能
- 高可用性 – 状態同期によるアクティブ/スタンバイ
- L2ブリッジモード、Nativeブリッジモード、ワイヤ/仮想ワイヤモード、タップモード、NATモード
- 非対称ルーティング
- Common Access Card（CAC）のサポート

VoIP

- よりきめ細かなQoS制御
- 帯域幅の管理
- VoIPトラフィックに対するDPI
- H.323ゲートキーパーおよびSIPプロキシサポート

管理、監視、サポート

- Capture Security Appliance（CSa）のサポート
- Capture Threat Assessmentt（CTA）v2.0
  - 新しいデザインまたはテンプレート
  - 業界と世界平均の比較
- 新しいUI/UX、直感的な機能レイアウト
  - ダッシュボード

SONICWALL

- デバイス情報、アプリケーション、脅威
- トポロジ表示
- シンプルなポリシー作成と管理

- ポリシー/オブジェクト使用状況統計
  - 使用済 vs 未使用
  - アクティブ vs 非アクティブ
- 静的データのグローバル検索
- ストレージのサポート
- 内部および外部ストレージの管理
- WWAN USBカードのサポート（5G/LTE/4G/3G）
- Network Security Manager（NSM）のサポート
- Web GUI
- コマンドラインインターフェイス（CLI）
- ゼロタッチ登録とプロビジョニング
- CSCシンプルレポート機能
- SonicExpressモバイルアプリのサポート
- SNMPv2/v3
- ログ機能
- Netflow/IPFixによるエクスポート
- クラウドベースの構成バックアップ
- BlueCoatセキュリティ分析プラットフォーム
- アプリケーションと帯域幅の可視化
- IPv4とIPv6の管理
- CD管理画面

- カスケード接続のスイッチを含むDell N-SeriesおよびX-Seriesスイッチ管理

デバッグと診断

- 強化されたパケット監視
- UIでのSSHターミナル

ワイヤレス

- SonicWave APクラウドおよびファイアウォール管理
- WIDS/WIPS
- 不正APの防止
- 高速ローミング（802.11k/r/v）
- 802.11sメッシュネットワーキング
- 自動チャネル選択
- RFスペクトル分析
- フロアプラン表示
- トポロジ表示
- バンドステアリング
- ビームフォーミング
- エアタイム（通信時間）の公平性
- Bluetooth Low Energy（BLE）
- MiFiエクステンダー
- RFの機能強化と改善
- ゲスト巡回割り当て

統合型ワイヤレス（TZ280W、TZ380W）

- 802.11ax
- デュアルバンド（2.4 GHzおよび5.0 GHz）
- 802.11a/b/g/n/ac無線規格
- ワイヤレス侵入検知/防止
- ワイヤレスゲストサービス
- ライトウエイトホットスポットメッセージング
- 仮想アクセスポイントのセグメント化
- キャプティブポータル
- クラウドACL

[1] サブスクリプションの追加が必要

SonicWall Gen 8 TZシリーズの詳細

www.sonicwall.com/TZ

SonicWallについて

SonicWallは、安定した、拡張可能で、シームレスなサイバーセキュリティを提供することにより、誰もがリモート/モバイルで危険にさらされながら仕事をするという超分散化時代のビジネスの現実に対処します。未知の領域を探求し、リアルタイムの可視性を提供しながら経済の大躍進を実現しているSonicWallは、サイバーセキュリティ業務上の課題を解決して世界中の企業や政府、中小企業をサポートします。詳しくはwww.sonicwall.comをご覧ください。

SonicWall, Inc.
1033 McCarthy Boulevard | Milpitas, CA 95035
その他の情報については当社のウェブサイトをご覧ください。
www.sonicwall.com